

こんなこと、考えてませんか？ やってませんか？



- 家族のアルコール問題で、いつも世間体の悪い思いをしている。
- 家族のアルコール問題のことが、いつも気になる。
- アルコールをやめられないのは、意志が弱いからだと思う。
- 飲みすぎないようにしてくれたらいいのに…と思う。
- お酒を飲まないように、アルコール類や財布を隠したり捜したりする。
- 家族のアルコール問題の後始末をしている。
- 酔った上での暴言・暴力が怖くて、言いたいことが言えない。
- 家事や仕事が手につかなかったり、将来が不安である。

1つでも当てはまったら…

アルコール依存症に まきこまれていきます!!



行橋記念病院

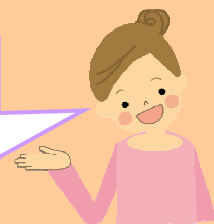
福岡県行橋市北泉 3-11-1

☎ 0930-25-2000

アルコール家族会担当

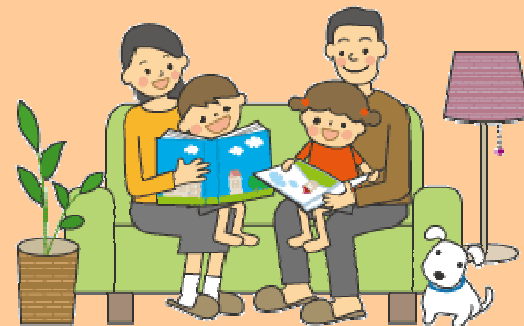
山口 (臨床心理士)

お気軽に
ご相談・お問い合わせ
주세요!



<http://www.yukuhashi-hp.or.jp/>

家族からまず健康な 生活を取り戻しませんか？



アルコール依存症

家族会



行橋記念病院

アルコール・リハビリテーション・プログラム

良かれと思って世話を焼くことが、
相手の為にもならず、
自分の為にもならない…

共依存になっていませんか？

家族と依存症者の間には、依存症者の問題解決のために必死になって何かやってあげるといふ「共依存関係」が成立しています。その結果、家族が良かれと思ってしたことが、依存症者の「尻拭い」になり、本人は問題に気付かず、飲酒が繰り返されます。

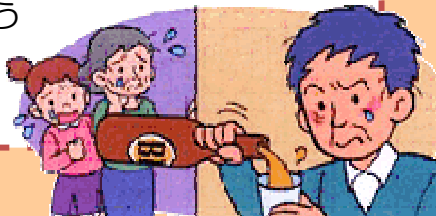
家族も、正しい知識・対応法を知ることが大切です！

アルコール依存症は「病気」です

アルコール依存症は、コントロールして適切に飲酒することができなくなる「**病気**」です。アルコールが体内から抜けると、ふるえ・吐き気・不眠・発汗・興奮・イライラ・幻覚などのさまざまな「**離脱症状**」が現れます。

進行性の病気ですので、治療しないで放置すると、身体的な病気や社会的な問題を併発しながら、やがて必ず「死」に至ります。治療法は「**断酒**」しかありません。「断酒」するためには、**専門家や断酒仲間の力、家族の協力が必要**です。

またアルコール依存症は、家族も巻き込んで不健康にします。家族自身も健康を取り戻さないと、アルコール依存症というモンスターは消えません。



大



切

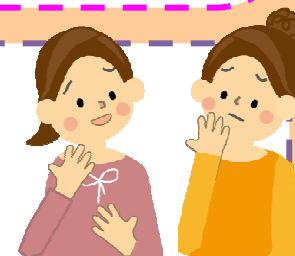
アダルト・チルドレン(AC)

ACとは「アルコール問題を抱えた家庭の中で育った人」という意味です。依存症者のいる家庭では、コミュニケーションがスムーズではなく、その中で育った子どもは「生きづらさ」や「対人関係のゆがみ」を持ちやすくなります。



家族会では…

当院では、毎月1回(土曜日)、茶話会をしながら気軽に参加できる家族会を行っています。アルコール問題を抱える同じ立場の家族同士で、悩みを相談し合ったり、対処法について考えたりしています。まずはご連絡ください。



普段話せないこと、ここで話してみませんか？